



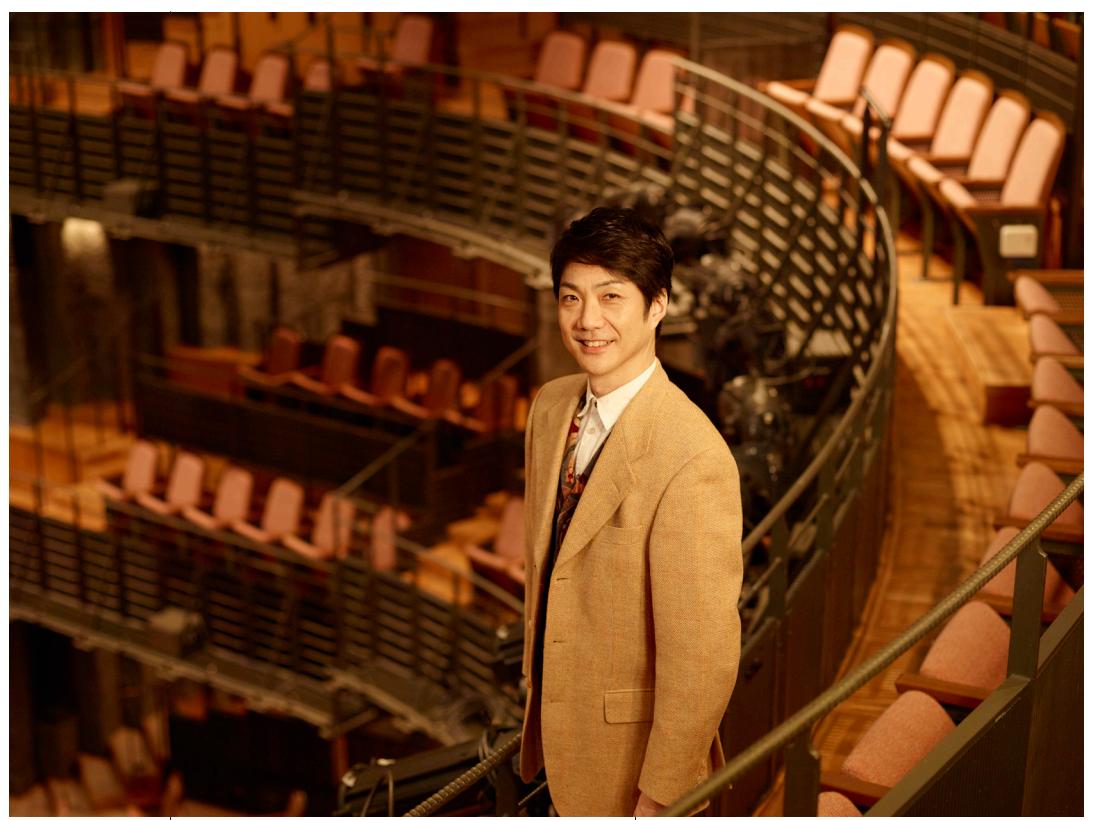
世田谷パラソルーム
開場20周年

世田谷ノマリノマチ, カターネ SETAGAYA PUBLIC THEATRE

MANSAI NOMURA

世田谷パブリックシアター
芸術監督

二〇周年を迎えて



今 年でオープンから20周年
年……そう思うと感無量です。

1997年の開場式典で、私は
三番叟を踏ませていただきました。劇場
のオープンで三番叟を初めて踏んだ
日は、私の31歳の誕生日でもありました。

その5年後に初代劇場監督の佐藤信
さんとスタッフが育んだ世田谷パブリック
シアターの芸術監督に私が就任すること
になり、特別な縁を感じています。以来
15年にわたって多くのかたとともに歩ん
できました。観客の方々と活動に関わって
くださる皆さんに、感謝しています。

上演リストやポスターを眺めてこの劇
場の歴史を振り返れば、私の掲げる3つ
の方針が次第に浸透している、と実感
できます。「地域性、同時代性、普遍性」
「伝統演劇と現代演劇の融合」、「レバー
トリーの創造」。この3つが連動して、近頃
は新しい劇場文化が開花する時期にさし
かかってきたようです。

2020年の東京オリンピック開催も視
界に入れ、諸外国との文化交流も一層盛
んにしたいですね。バブル景気に沸いた
80年代は企業の協賛や助成金も得やす
く、来日公演が増えました。が、90年代に
経済が低成長期に向かうと、招聘会は減り
ました。

けれども、バブル崩壊後に建った世田
谷パブリックシアターでは、海外の優れた
作品を紹介し続けています。ロベル・
ルバージュ、サイモン・マクバーニーなど
世界屈指のアーティストと協力して創造
を続け、招聘会の基盤を築きながら、身体
表現に優れたフィジカル系、ハイテクノロ
ジーを駆使した先端系など、観客の知見
を広げる舞台を拓くことができました。そ
の結果、今までにないものに出会う場所、
以前はなかった発想ができるようになる

2017年4月5日に開場20周年を迎える世田谷パブリックシアターは、
創造と上演に加え、教育や啓発活動も行う稀有な公共劇場に育つ。
芸術監督・野村萬斎が現在の活況をもたらした方針と、将来の展望について、
2017年度シーズンのラインアップとともに語る。

空間、そんなイメージが定着したのです。

人々の対話と
相互理解を促す
作品を創る

2017年度の開場20周年記念プログラム
にも、質の高い作品が並びます。新年
度の始まる4月には、20周年記念公演
『MANSAIボレロ』『唐人相撲』という
祝祭的な演目で、皆さんと喜びを分かち
合いたいですね。『MANSAIボレロ』は
1928年にフランスでラヴェルが作曲した
バレエ音楽「ボレロ」を、三番叟やコンテ
ンポラリー・ダンスなど古今東西の動きを
合わせて振付けました。本作は海外文化
と伝統芸能、そして現代舞踊の結晶とい
えるかもしれません。同時上演の狂言『唐
人相撲』は市民参加のプログラムです。

また、初夏には私自身が演出する木下
順二作『子午線の紀り』があります。『平
家物語』を題材にした戯曲で、群説とい
う朗読形式を導入して壯麗な物語を伝え
ます。

10月には三軒茶屋の街を活気づける
『三茶de大道芸』という催しを開きます
が、この催しに関連して招くフランスの現
代サーカス、カンパニーX Yは幅広い年
代のかたに楽しんでいただけそうです。

身体性をいかした表現といえば、初
夏にはコンテンポラリー・ダンスの振付
家でダンサーの勅使川原三郎さんが、
『ABSOLUTE ZERO 絶対零度2017』
を上演します。1998年に当劇場で踊った
作品の進化型ですが、19年間に多くの國
に招かれ、オペラの演出も担う勅使川原
さんは、久しぶりに踊る世田谷パブリック
シアターの空間をどう捉えるのでしょうか。

来年の2月にはじまる私の公演は井
上ひさしさんが中国の文学者、魯迅と日
本人の交流を描いた評伝劇『シャンハイ

オメデトウ

CONGRATULATIONS !!

20周年記念プログラムにご参加くださる方々に、お祝いのメッセージをいただきました。



©藤田徳文

開館20周年おめでとうございます。
一日一日の積み重ねによる年月であったことと思います。
今後も今まで以上になにを積み重ねるのかよくお考え
になられて、より良い劇場に成長してゆかれることを期待
しています。
私としては、来たる6月に開館時の20年前に創作した作
品を改作公演する運びになりました。ありがたく楽しみで
すが、身が引き締まる思いです。



勅使川原三郎
Saburo Teshigawara

世田谷の中でも、三軒茶屋は、なにかとワクワ
クする場所。その文化の中心にあるキャロットタ
ワー。ありそでない少しヨーロッパの劇場みた
いな所が、パブリックそしてトラム。20年を超
えてさらに楽しみだ。我々もそこに参加する。友とし
て。間違いだらけのこの時代にふさわしい一品で、
今年のコンドルズ行きます!



©HARU

近藤良平
Ryohei Kondo



20周年おめでとうございます。20年前の私は、
世田谷パブリックシアター＆シアタートラムに観
客として足を運んでおりました。開場してまだ間も
ないということもあり、劇場内は新鮮な空気に満
ち溢れていました。あれから20年。この2つの劇
場は、依然、その瑞々しさを失っていないから不
思議です。今冬、ピッターの代表作『管理人』に
挑みますが、祝20周年に相応しく、私もまた生き
生きとした柔らかな発想力で演出できたらと思
います。ご期待下さい。

森新太郎
Shintaro Mori

20周年、おめでとうございます。劇場は、人と人と
が出会い、ぶつかり合うことで、その温度を高め
ていく場所だと考えます。これからも、世界や人間
について、その複雑な多様性と向き合うための物
語を創り続けてください。
そのシーズンに、萬斎さんと井上ひさしさんの芝
居で、またご一緒することになりました。それぞれ
に違った滑稽で愉快なキャラクターとともに、
あの深い「言葉の森」のなかを、迷いながらも楽し
く旅してみようと思います。



©白鳥真太郎

栗山民也
Tamiya Kuriyama

SETAGAYA PUBLIC THEATRE

様々なことにチャレンジし、ここでしかできないことを
表現し続けている世田谷パブリックシアター。
20周年おめでとうございます！
これからも素晴らしい文化発信を期待していますよ！
“Big 20th” Many More!

日野皓正
Terumasa Hino

20周年おめでとうございます。学生の頃からパブ
リックシアターやシアタートラムに観劇に行く度
に、早いスピードで変革しゆく時代の先を行く作
品に大きく感銘をうけて来ました。大好きな劇場
で作品をつくらせて頂ける事とても楽しみにして
います。私の生まれ故郷である、ハンブルグ出
身の若くして亡くなった作家ヘルンドルフが14
歳の少年達の疾走する夏の数日間に託したキ
ラキラした命の輝きの物語をお届け出来ればと
思っております。



小山ゆうな
Yuna Koyama

開場20周年を心よりお祝い申し上げます。その旅
路にご一緒させて頂くことになり、大変光栄です。
世田谷パブリックシアターに初めて訪れた時のこ
とを思い出します。その素敵空間と恋に落ちた
僕は、一つ夢を抱きました。そしてついに『ペール・
ギュント』でその夢が叶うことになりました。皆様
に情熱的かつ熱い舞台をお見せできるよう頑張
ります。『ペール・ギュント』、ファイティング！

ヤン・ジョンウン
Yang Jungung

より地域に根差したハードと先鋭的なソフトを
発表し続け、公共劇場をリードしてきた世田谷パ
ブリックシアターが、昨今の文化土壤の中で20
周年を迎えたことはとても価値のあることだ
と思います。その記念すべきシーズンに上演する
『岸リトル』は、いま世界に起きている不条理と
普遍的な人間性を詩的かつ刺激的に描き、豊饒な
想像力を喚起できるような作品にしたいと思います。

上村聰史
Satoshi Kamimura

th

1997-2017

2017

4

4月5日[水]～4月9日[日] 世田谷パブリックシアター

開場20周年を記念し、賑やかな狂言と野村萬斎渾身の独舞を上演
世田谷パブリックシアター開場20周年記念公演

4月5日[水]

トーク&パフォーマンス

『MANSAIボレロ』

出演=野村萬斎 ほか



4月7日[金]～4月9日[日]

狂言『唐人相撲』/『MANSAIボレロ』

出演=野村万作 野村萬斎 ほか万作の会



4月30日[日]～5月7日[日] ダンス部門 世田谷パブリックシアター

音楽部門 シアタートラム

世田谷区民と劇場がともにつくりあげる夢のステージ

『フリーステージ2017』

出演=世田谷区民団体 約60団体

6月1日[木]～6月4日[日] 世田谷パブリックシアター

1998年、当劇場で生まれた究極のダンスが、今ふたたび甦る
『ABSOLUTE ZERO 絶対零度2017』構成・振付・美術・照明=勅使川原三郎
出演=勅使川原三郎 佐東利穂 ほか

7月 世田谷パブリックシアター

『平家物語』を材にとり、日本の演劇史上に燐然と輝く名作
野村萬斎、念願の初演出

『子午線の祀り』

作=木下順二 演出=野村萬斎 音楽=武満徹
出演=野村萬斎 成河 河原崎國太郎
今井朋彦 村田雄浩 若村麻由美 ほか

せたがやこどもプロジェクト2017

ステージ編

7月29日[土]・8月1日[火] シアタートラム

アーティストの個性あふれる絵本の読み聞かせ
毎夏恒例企画に、野村萬斎・初登場!
子どもとおとのための○読み聞かせ

『お話の森』

出演=ROLLY(7/29)、野村萬斎(8/1)



8月19日[土]～8月20日[日] 世田谷パブリックシアター

日野皓正と世田谷区立中学生のジャズビッグバンドによる、
大迫力のコンサート『日野皓正presents
Jazz for Kids』

出演=日野皓正 Dream Jazz Band ほか



8月31日[木]～9月3日[日] 世田谷パブリックシアター

間違いの喜劇、まちがいの狂言、
そして今度は『まちがいのコンドルズ』!?

『まちがいのコンドルズ』(仮題)

振付・演出=近藤良平 出演=コンドルズ



8月13日[日]～8月27日[日] シアタートラム

ドイツの最先端戯曲×日本の気鋭演出家が
シアタートラムで刺激的な邂逅を果たす

『チック』

原作=ヴォルフガング・ヘルンドルフ 作=ロバート・コール
翻訳・演出=小山ゆうな
出演=柄本時生 ほか

10

8月23日[水] 世田谷パブリックシアター

毎回多彩なゲストを招き、「表現の本質」に迫る芸術監督企画
『MANSAI●解体新書
その式拾七』

出演=野村萬斎 ほか



10月21日[土]～10月22日[日] キャロットタワー周辺

三軒茶屋の街が、ちょっと風変わりな
「アートタウン」に変貌する2日間

世田谷アートタウン2017

『三茶de大道芸』

出演=国内外のパフォーマー 約50組

10月20日[金]～10月22日[日] 世田谷パブリックシアター

総勢22名の身体がおりなす、ダイナミックで
美しいアクロバット!

フランス発の現代サーカス

世田谷アートタウン2017関連企画

カンパニーXY

『夜はこれから』

振付・出演=カンパニーXY



11月～12月 シアタートラム

ノーベル文学賞受賞作家ピンターの三人芝居に
大胆かつ緻密な演出で名を馳せる森新太郎が挑む

『管理人』

作=ハロルド・ピンター

翻訳=徐賀世子 演出=森新太郎

出演=溝端淳平 忍成修吾 温水洋一



12月 世田谷パブリックシアター

韓国演劇界をリードする演出家と日韓キャストにより、
不朽の名作が生まれ変わる

日韓文化交流企画

世田谷パブリックシアター+兵庫県立芸術文化センター

『ペール・ギュント』

原作=ヘンリック・イブセン 演出=ヤン・ジョンウン

出演=浦井健治 趣里 ユン・ダギョン マルシア ほか



1月 シアタートラム

若手団体の登竜門的存在!

劇場が期待を寄せる新しい才能を紹介

シアタートラム

ネクスト・ジェネレーションvol.10

第5回世田谷区芸術アワード「飛翔」舞台芸術部門受賞記念公演

to R mansion「The Wonderful Parade」

1月 世田谷パブリックシアター

選りすぐりの芸人が登場!劇場で寄席のにぎわいを味わおう

『爆笑寄席●てやん亭』

2月～3月 世田谷パブリックシアター

『戻原検校』のタッグ第2弾!

魯迅と日本人との交流を描いた評伝劇の最高峰

こまつ座・世田谷パブリックシアター

『シャンハイムーン』

作=井上ひさし 演出=栗山民也

出演=野村萬斎 ほか



2月～3月 シアタートラム

『炎 アンサンディ』を含む「約束の血4部作」は
ここから始まった——衝撃作、日本版初演

『岸リトラル』

作=ワジディ・ムワード 翻訳=藤井慎太郎 演出=上村聰史



3月 シアタートラム

地域の多世代にわたる参加者が語らい、
観客とともに考える発表会

『地域の物語2018』

世田谷パブリックシアターの
多彩な普及啓発・人材養成事業

世田谷区を中心とする地域の人々に向けて、演劇やダンスを観るだけではなく活用していくあり方に触れるワークショップやレクチャーなどを劇場内外で行います。誰もが楽しむ文化・芸術に親しみ、共有できる事業を展開することで、豊かな地域社会の形成を目指します。

コミュニケーションプログラム

▶演劇・ダンスワークショップ

▶子どものためのワークショップ

小学生・中高生のための
演劇・ダンスワークショップ世田谷パブリックシアター演劇部
中学生の部

▶地域の物語ワークショップ

学校・施設との連携プログラム

▶学校のためのワークショップ

かなりゴキゲンなワークショップ巡回団
先生のための演劇ワークショップ

▶世田谷区立中学校演劇部支援

▶区内施設連携プログラム

▶移動劇場

世田谷パブリックシアター@ホーム公演
世田谷区内の高齢者施設ほかで上演
新作 脚本・演出=ノゾエ征爾

研究育成プログラム

▶観客育成プログラム

舞台芸術のクリティック

世田谷パブリックシアター ダンス食堂

▶専門家育成プログラム

進行役のための世田谷ワークショップラボ

演劇研究ゼミナー

舞台技術講座

チケット購入のご案内

世田谷パブリックシアター

チケットセンター

キャロットタワー 5階

Tel. 03-5432-1515

電話・窓口 10:00～19:00

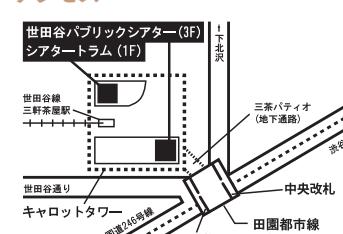
年中無休(年末年始を除く)

世田谷パブリックシアター

オンラインチケット

PC <http://setagaya-pt.jp/>携帯 <http://setagaya-pt.jp/m/>

アクセス

三軒茶屋駅 直結
[東急田園都市線(渋谷より2駅・5分)・東急世田谷線]
〒154-0004
世田谷区太子堂4-1-1 キャロットタワー内
Tel. 03-5432-1526
<http://setagaya-pt.jp/>ご協賛・ご協力いただいている
企業・団体

Asahi アサヒグループホールディングス



東急電鉄

東邦ホールディングス株式会社

TORAY 東レ株式会社

TOYOTA

Bloomberg

Anne & Valentin リュネット・アン・バレンタイン

在日フランス大使館/
アンスティチュ・フランセ日本